## Palnote 連絡用紙

**商品に関することやご意見・ご要望などをこの用紙でお寄せください！**
（太枠内のご記入をお願いします）

| 所属センター | 組合員番号　※必須（番号の記入間違いにご注意ください） |
|---|---|
| □柏　□印西　□松戸　□習志野<br>□千葉　□東金　□野田　□稲毛（キューブ館山含む） | |
| コース | 用紙提出日　年　月　日 |
| 回答　要　・　不要 | |

記入欄

こちらからも
お問い合わせできます

| 商品についてのご連絡は、以下もご記入ください。 | | | | （パルシステム記入欄） | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 配達日<br>カタログ企画回 | 年　月　日（　月　回） | | | | | | |
| 商品名<br>青果は産地名も | | | | | | | |
| 商品分類 | 青果 ／ 冷蔵 ／ 冷凍 ／ 常温 ／ 雑貨 ／ その他（　） | | | 受付 | リーダー／担当者 | 電算 | 責任者 |
| 注文番号 | | 単価（税込） | 数量 | | | | |

キリトリ

## PalGreen Farm 通信

パルシステム千葉、初の直営農場
若い生産者が試行錯誤の毎日です。

2026年10月号
（文：椎名農場長）

### ◆ ハウスの中はプール状態～台風25号が残した爪痕 ◆


水面に映るハウスの屋根

８月末から毎日毎日雨ばかり。前号では８月豪雨の被害状況を報告しましたが、そのあと台風25号が到来。長時間にわたる大雨で水の逃げ場がなくなり、畑は大変なことになりました。作物が育つには根っこにも空気が必要で、畑の土がふかふかしているのは中に空気（隙間）をたくさん含んでいるからです。通常の雨であれば隙間を通って下へ抜けていき、根っこが水に浸かるようなことはありません。ところが今回はあまりの降水量のため土の下の方まで、どこもかしこも水だらけで水の逃げ場がありません。そうなると土中の隙間は埋め尽くされ、さらに地上には水たまりができていきます。
今回の台風でパルグリーンファームのハウスの中は水がたまってプール状態になり、秋冬向けに大切に育てていた作物はまるで水草のように水中に沈んでしまいました。台風が去った翌日も水は抜けず、地表の水が引いたのはその翌日。


水が引いた直後のみず菜

もともと雨天曇天続きで生育が鈍っていたこともあり、さすがに作物へのダメージは相当なものがありそうです。すでに葉や茎が腐ったり根が傷んだりしていて、その結果いろいろな症状が出てきています。すぐに症状に現れないものもあるため、今後どうなるか気が気ではありません。野菜たちが頑張ってくれるのを願いつつ、一日も早く畑を立て直していきたいと思います。

PGF通信バックナンバーやレシピ、お問い合わせはこちら ▶

**【今後の供給予定**（テープの色）**】**小松菜(緑)、チンゲンサイ(赤)、みずな(黄)、べかな(白)、ルッコラ、ピーマン、さつまいも

もっといい明日へ 超えてく

VEGETABLE OIL INK　FSC ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C022524　パルシステムは第1回「ジャパンSDGsアワード」を受賞しました　SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Palnote 2026年 11月2回 vol.240 2026.10.26発行 発行 生活協同組合パルシステム千葉 組織・広報部 〒273-0005 千葉県船橋市本町2-1-1 船橋スクエア21 4F TEL 047-420-2605 FAX 047-420-2400

# Palnote パルノート

2026年 11月2回 2026.10.26発行 vol.240

生活協同組合パルシステム千葉　https://www.palsystem-chiba.coop

### 虫の声


イラスト
広報サポーター たぬぽんぽんぽんさん

昼夜鳴いていたセミが、夜になって鈴虫やコオロギなど虫の鳴き声だけに変わると、少しずつ季節は移り変わってるな…と毎年思います。（**のぶらうんさん／木更津市**）

「カナカナカナ…」というヒグラシの鳴き声を聞くと、暑さのピークを乗り越えて、負けずに頑張ったなぁと癒され秋を感じます。（**K.C.さん／千葉市**）

### フワァ～っと香る金木犀

愛犬との夏の終わりの散歩道…いつもの角を曲がるとき、何度も深呼吸をして毎年秋を感じます。（**しゅなこさん／千葉市**）

親元を離れて決まった仕事もなかった若い頃に、初めてその匂いを知りました。当時の心もとない気持ちと、にぎやかな夏が終わる寂しさをいつも思い出します。（**にゃごさん／船橋市**）

## みんなのおしゃべりCafe

minna no osyaberi cafe

今号のテーマ　**小さい秋みつけた**

### どんぐり

街路樹の下の道路や公園で落ちているのを見つけ、子どもといっしょによく拾いました。今は孫と拾います。（**merryさん／市川市**）


イラスト　広報サポーター あずきさん

### 雲の移ろい

うろこ雲やいわし雲…という言葉を両親に教えてもらった日から、秋の訪れを雲で感じる習慣がつきました。落ち葉の色を愛でる、踏む音を楽しむ…子どもたちにも五感で季節を感じてもらいたいたいです。（**ういちゃなママさん／八千代市**）

### 青い空と柿

空が高く、真っ青な色の晴れ晴れとしたお天気になってきて、柿の黄色とのコントラストが「秋だなぁ」とうれしくて笑顔になります。（**K.E.さん／船橋市**）

### 食欲の秋

お店に栗が並ぶと秋。そして私の誕生日が来たと栗ごはん。私が炊き家族で祝う。小さくないけど私の秋です。（**いしだともこさん／茂原市**）

予告 次回のテーマ

### まかせなさい!!

きっちりアイロンが掛けられる！じつは口笛が得意！など、これならまかせて！と思うあなたの特技や才能を教えてください。

掲載者には300ポイントプレゼント！

※次週『Palnote』11月3回号にて募集します。クイズ&プレゼントもお楽しみに！

### ススキの穂が出たのを見ると

まだ暑い盛りでも秋が始まってるのだなぁと感じます！出たばかりの花穂はツヤツヤの銀色に光って涼しげです。子どもたちが小さい頃、お月見用に探すとなかなか見つからなかったりしたのも思い出します。（**ミドリムシ917さん／柏市**）